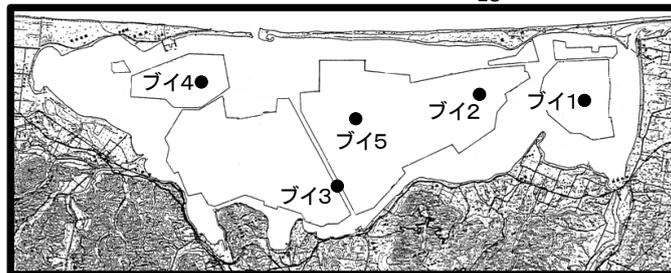
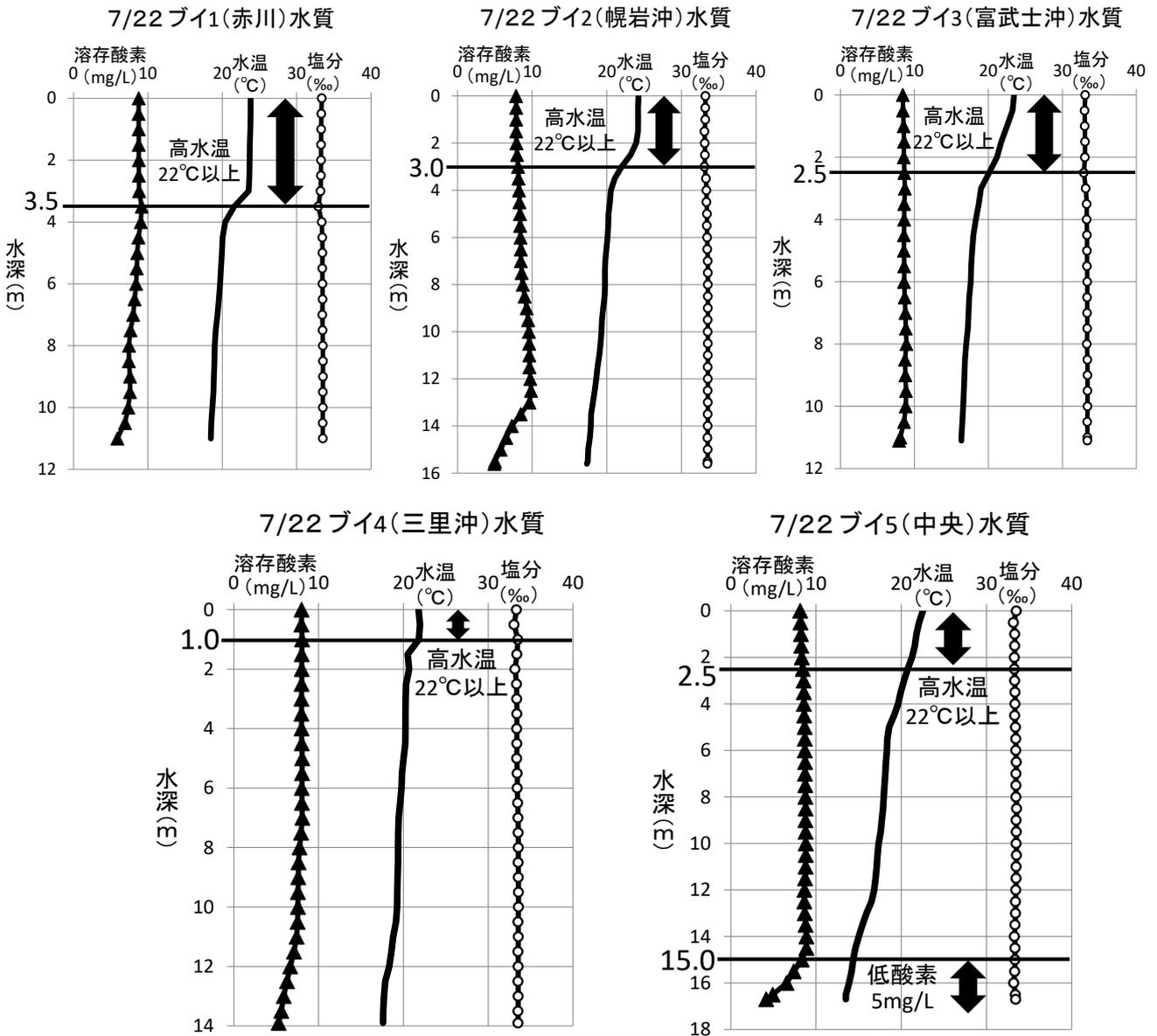


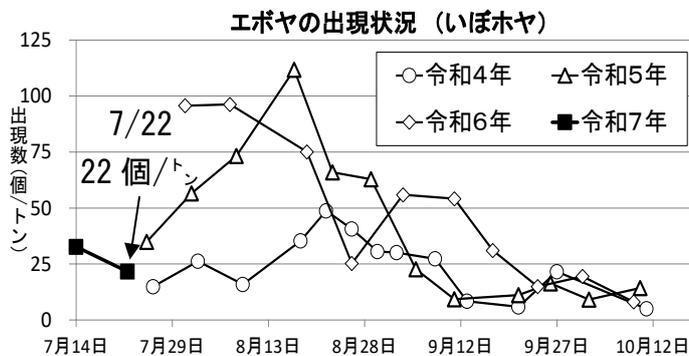
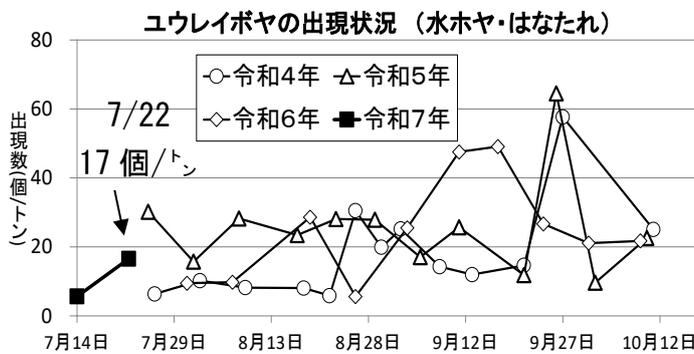
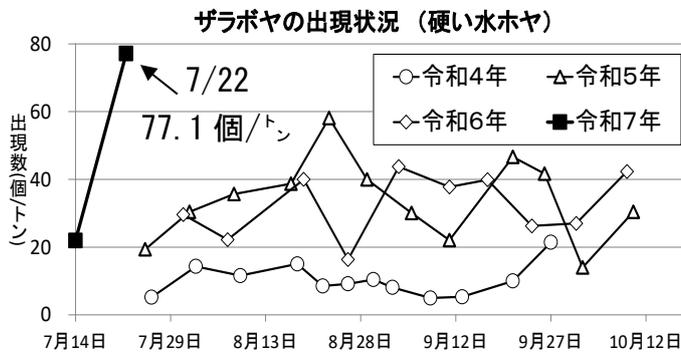
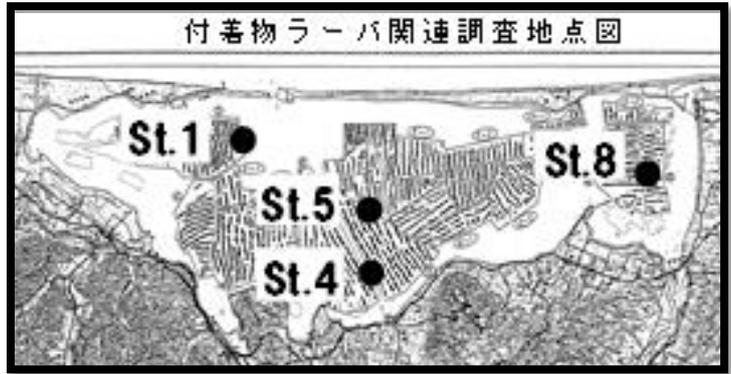
◎サロマ湖水質状況

7月22日に水質観測ブイ5機の各地点で水温、塩分、溶存酸素量を測定しました。
その結果、水温は全地点の表層から最大3.5mまでで22℃以上の高水温が広がっていました。
低酸素はブイ5の底層でのみ確認されました。塩分は全地点で33‰以上ありました。



◎サロマ湖付着生物ラーバ出現状況

7月22日に湖内4地点で付着生物のラーバ調査を行った結果、イガイ(シウリガイ)ラーバは平均で226個/トシ出現しており、そのうち付着サイズは19個/トシ出現していました。ホヤ類については地点によりばらつきがありました。平均でエボヤが77個/トシ、ユウレイボヤが17個/トシ、ザラボヤが22個/トシ出現していました。



付着物ラーバの出現状況

イガイラーバ	St. 1	St. 4	St. 5	St. 8	平均
140 ~ 150	6	1	7	7	6
150 ~ 160	15	9	24	22	17
160 ~ 170	30	23	20	15	22
170 ~ 180	67	68	37	28	50
180 ~ 190	67	69	33	7	44
190 ~ 200	30	26	20	12	22
200 ~ 210	24	7	18	4	14
210 ~ 220	9	4	9	4	7
220 ~ 230	15	3	15	1	9
230 ~ 240	6	1	2	6	4
240 ~ 250	15	3	4	1	6
250 ~ 260	27	3	2	3	9
260 ~ 270	24	1	0	1	7
270 ~ 280	24	0	4	0	7
280 ~ 290	12	0	0	0	3
290 ~ 300	6	0	2	0	2
合計	378	219	195	112	226
200 μm以上	163	23	55	22	66
	43%	11%	28%	19%	29%
260 μm以上	66.5	1.4	5.5	1.5	18.7
	17.6%	0.7%	2.8%	1.3%	8.3%
ザラボヤ	3	270	17	18	77
ユウレイボヤ	1	58	3	4	17
エボヤ	23	48	13	3	22